

テーマ

共創で見えてくる、新たなCSRの可能性

共創 2009年度 第2回 オープン フォーラム ヨコハマ

参加者募集中!

「CSR」企業の社会的責任・・・それが現代社会の要請であることは理解しながらも、その実施内容や期待する効果について、いまだに官民双方ともにCSRのとらえ方は様々です。今回のフォーラムでは、CSRを「共創」（価値を生み出すための公民連携）の視点で読み解きながら議論し、理解を深めていきたいと考えます。企業価値を高めるCSR、そして社会に、公共に新たな価値を生み出していくCSRを実施していくために、今何をすべきか一緒に考えてみませんか？

日 時: **10月21日(水)** 15:30~18:20 (開場:15:00)
 会 場: **横浜市開港記念会館 講堂** 横浜市中区本町1-6
<http://www.city.yokohama.lg.jp/naka/kaikou/acces.html>
 募集定員:400名(先着順) 参加費:無料
 (交流・懇親会=事前申込100名 2,000円 会場:BankART Studio NYK 18:30~20:00)
 主 催:横浜市共創推進事業本部
<http://www.city.yokohama.jp/me/keiei/kyoso/>

【プログラム】

- 主催者あいさつ 横浜市長 林 文子
- CSRの最近の動向と事例発表
 - (1)「現在のCSR活動の概況及び最近の動向について(仮)」
株式会社日本総合研究所 ESGリサーチセンター長 足達英一郎 氏
 - (2) CSR事例発表
 - ◆日本IBMの教育分野に重点を置いた社会貢献事業
 - ◆日産自動車の新たな環境行動への挑戦「ヨコハマ モビリティ "プロジェクトZERO"」及びCSRとしての「ブルーシズンシップ」
 - ◆大川印刷「ソーシャルプリンティングカンパニー」の本業を通じたCSRの意義について
- パネルディスカッション「共創で見えてくる、新たなCSRの可能性」
 - ・パネリスト CSR事例発表者 及び 発表事例に係る横浜市の担当責任職
 - ・コメンテーター 株式会社日本総合研究所 ESGリサーチセンター長 足達英一郎 氏
 - ・コーディネーター 横浜市共創推進事業本部担当部長 小林賢次郎

【問合せ申込先】 横浜市共創推進事業本部共創推進課 共創フォーラム事務局
 E-mail ts-ccfy@city.yokohama.jp TEL045-671-4396 FAX 045-664-3501

共創オープンフォーラム

検索